

諮 問 理 由

鯖江市では、平成27年10月に、少子・高齢化社会の進展や県外への若者流出による人口減少問題に対応し、活力ある地域社会を創造することを目的とする、「鯖江市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、～世界にはばたく地域ブランド「めがねのまちさばえ」～をコンセプトに、地域資源を最大限に活用することにより、地域ブランド力を高め、魅力ある雇用を生み出し、若者が住みたくなる・住み続けたくなるまちづくりに取り組んできました。

現在のところ、鯖江市の人口は、社会増が自然減を上回っていることで、増加傾向が続いています。しかし、少子高齢化が一層進展することで、近い将来、自然減が社会増を上回り、人口が減少に転じると考えられています。

そこで、本市が、将来にわたり発展し続けられるよう、今年度、最終年度を迎えた総合戦略の充実・強化を図り、国および福井県において策定する第2期「総合戦略」との連携を勘案しながら、継続して、人口、経済、地域社会の課題に一体的に取り組むため、第2期「鯖江市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定を求めるものです。